

自転車競技少年

自転車競技は、「いわてスーパーキッズ発掘・育成事業」の特別連携競技となっており、年間約8回のクロストレーニングとして実施しています。今回は、その様子をレポートさせていただきます。

- 1 日 時：平成25年5月18日（土）13：00～15：30
- 2 場 所：紫波自転車競技場（紫波町北日詰牡丹野92-2）
- 3 内 容：1周タイムトライアル
スラロームタイムトライアル
半周タイムトライアル

小学6年生のキッズは、今回が2回目の体験です。

今は、写真の青の（水平）部分を走行しています。

次回は、矢印の白戦のうえを走行させたいとのことでしたが、かなり難しいそうです。

その理由は、後で説明させていただきます。



まずはウォーミングアップです。



競技用自転車は非常に不安定です。競技を始めて1、2回でこのように立ってペダルをこいだキッズにスタッフが驚いていました。

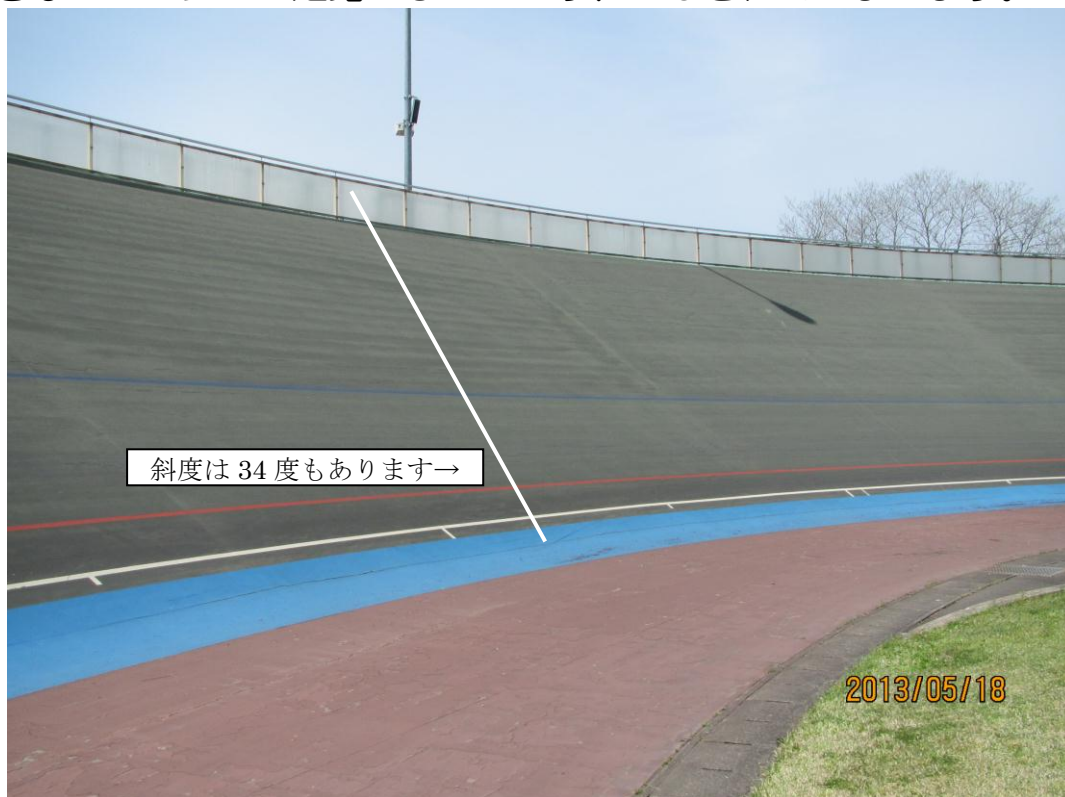


スラロームタイムトライアルの様子です。バランスが重要です。



紫波自転車競技場は1周333M、ウォークトップ（軟らかいアスファルト）で舗装されています。カーブは全速力でも速度を落とさず走れるよう34度の角度（カント）がつけられています。

34度の傾斜は、かなりきつい角度です。スピードによって、自転車を内側に倒すことができないとペダルが走路にひっかかり、とばされてしまいます。



興味のある方は、一度、競技場を見に来てください。



自転車競技連盟では、希望郷いわて国体時に少年種別となる現在の中学生に対して発掘・育成事業を展開していきたいとのことです。

詳しい日程が決まりましたら、またお知らせいたします。